

しゃかいふくし ほうじん いわて かいこうほうし
社会福祉法人 岩手ひだまり会広報誌

ひだまり

2018.5
vol.12



はる まつり さくら いっしょ えがおさ
春が来た！桜と一緒に笑顔咲く！

わががわ せいの ひるば きたかみ
和賀川ふれあい広場 ひだまり北上にこっと

新年度を迎えて

理事長

高橋洋子

今年の冬は例年にならないほどの大雪で、早く暖かい春にならないかなと待ち望んでいましたが、気が付けばあっという間に、運動会練習の音がする季節となりました。

ひだまりは、今年の二月で創立十二年を迎えました。平成十八年のNPO法人地域ふれあいステーションひだまり創立時から数えたものとなりますが、今年には特別なものがありました。開所当時小学校一年生だった子ども達が、今年の春特別支援学校の高等部を卒業しました。十二年間の学校生活を見届けることができました。立派に卒業証書を手にした姿を見て、感無量でした。本当に皆さんご卒業おめでとうございました。

思っておけば、夏休みには皆で電車に乗ったり、学生ボランティアさんと共に盛岡動物公園に行き、動物とふれあったり、皆でお弁当を食べたことなど、たくさんのご思い出が思い出されます。当時は、とにかく子ども達に様々な経験をさせてやりたいという思いが強かったような気がします。失敗したこともたくさんありますが、様々な経験を通して、私達職員も様々なことを学ばせてもらいました。私達は親ではなく支援者ですが、十二年間の雨の日も風の日も子ども達と共に笑ったり、泣いたり過ごしてきた日々はともかけがえのないものです。この間には、東日本大震災も一緒に被災しました。

ご家族の皆さんお疲れさまでした。お子様のご卒業にお祝いを申し上げますとともに、皆様のご苦労に敬意を表します。これから心配なことが多々あるかと思いますが、たくさんの方々を頼って頂ければと思います。新年度は、障がい福祉サービスの報酬改定から始まりました。混乱は予測されておりましたが、例年以上の混乱でした。今年度は、

六ページに紹介する日本自閉症スペクトラム学会の研究大会、そして六月に相撲合宿等が予定されておりませんが、利用者さんをはじめ地域の皆様にも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、ご参加の程よろしくお願い致します。



平成二十九年 度 下半期評議員会・理事会開催報告

下半期評議員会開催報告

第二回評議員会 三月三十一日 開催

開催場所 水沢グランドホテル
 出席者数 評議員七名 監事全員 (二名)
 議案第一号 平成三十年度事業計画について
 議案第二号 平成三十年度収支予算について

下半期理事会開催報告

第三回理事会 八月二十八日 開催

開催場所 法人本部一階 地域交流室
 出席者数 全員 (七名) 監事一名
 議案第一号 胆沢新規放課後等デイサービス事業所名称について
 議案第二号 胆沢新規放課後等デイサービス事業所運営規程について

議案第三号 胆沢新規放課後等デイサービス事業所事業計画について
 議案第四号 諸規程一部改正について
 議案第五号 第一次補正予算について
 議案第六号 育児休業及び育児短時間勤務等

議案第七号

に関する規程一部改正について

第四回理事会 十二月十七日 開催

開催場所 法人本部一階 地域交流室
 出席者数 全員 (七名) 監事全員 (二名)
 議案第一号 第二次補正予算について
 議案第二号 事務決裁規程 (課長分) について
 議案第三号 修学資金貸付規程について

第五回理事会 三月十七日 開催

開催場所 法人本部一階 地域交流室
 出席者数 六名 監事全員 (二名)
 議案第一号 評議員選任・解任委員の選任について
 議案第二号 平成二十九年第三次補正予算について

議案第三号 平成三十年度事業計画について
 議案第四号 平成三十年度収支予算について
 議案第五号 ひだまり水沢森下運営規程 (日中一時支援事業) の一部改正について

議案第六号 議案第七号

議案第六号 經理規程の一部改正について
 議案第七号 職員給与支給規則の一部改正について
 議案第八号 平成二十九年度第二回評議員会
 の招集について

すべての議案について、評議員会、理事会のご承認を頂きました。
 今後も円滑な法人運営のため取り組んで参りますので、ご支援・ご協力の程よろしくお願いたします。



ひとり一人研究発表会



2月23日(金)水沢地区センターにおいて行われております。

毎年若手ひだまり会では、職員による一人一研究発表会を開催しております。

開会に先立ち、千葉昭好研修委員長より開会宣言を行い、高橋洋子理事長から挨拶を頂きました。その後、各事業所の管理者から推薦された十一名の発表者が順番に発表していき、発表後は質疑応答に移り、活発な意見交換が行われました。全ての発表が終わると、大沼一裕常務理事より総評を頂き閉会となっております。

今回の発表会では、主にそれぞれの事業所の利用者に関する研究が目立ちましたが、中には写真の情報整理に関する研究をする職員や日々の自分の業務に関する研究をする職員など研究内容は多種多様でした。また、発表のパワーポイントに関しても個人個人の創意工夫が見られ、とても分かりやすい発表となりました。

今回の発表会で学んだ事を再度、各事業所で確認しながら今後の支援に活かしていければと思います。

○ひとり一人研究発表者

水沢森下生活介護課 後藤至支援員

「視覚障害利用者の受け入れについて」

水沢森下児童課 太田よりこ指導員

「Aさんの自宅送迎の取組みについて」

水沢駅東 佐藤一枝保育士

「気になる行動から考えた支援」

水沢横町 松岡春菜指導員

「新たな環境に慣れるまでの支援とは」

北上中央 梅木聖之指導員

「情報整理から見えたこと」

江刺桜木 佐藤一二三指導員

「なぜ！Yさんの突発のキャンセルが多いのか？」

江刺岩谷堂就労課 佐藤字生活支援員

「Aさんの就労」

江刺第二桜木 齊藤明美指導員

「職員間の共通理解を図るには」

北上にこつと 菅原美奈子指導員

「重度心身障害児への食事介助について」

法人本部 佐藤海流主事補

「日中一時支援事業と請求業務について」

胆沢 小沢智指導員

「言語発達障害及び学習障害について」

発表担当の職員の方々お疲れ様でした。

保護者懇談会開催

各事業所で、保護者懇談会が開催されました。それぞれ事業所ごとに趣向を凝らし保護者の方々と交流を深める事ができました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

ひだまり江刺桜木

二月十七日(土) 交流会と称してお好み焼きパーティーを開催いたしました。今回は親子での参加ということで、食後には穏やかに利用者同士のボウリング大会も行われました。とても楽しい時間を持つ事ができました。

ひだまり江刺岩谷堂

一月二十七日(土) 四家族五名の参加で懇談会が行われました。前半は事業所から報告を行い、就労作業場の見学をして頂き、その後は座談会形式でお話しを致しました。後半は手作り楽器を使った演奏会やダンス、新聞ゲームをして頂



きました。特にクリスマス会で発表したダンスは、参加者全員で盛り上がりました。

ひだまり森下

一月二十日(土) 四名の保護者の方にご参加頂きました。ひだまりでの利用者の様子を話したり、保護者同士で新年度に向けての話で盛り上がり、有意義な懇談会になりました。

ひだまり横町

一月二十八日(日) 五家族十三名の方が参加され、懇談会を開催いたしました。事業所運営についてのお話があり、その後、お好み焼き等の会食をし、和気あいあいと懇談が行われました。



ひだまり駅東

一月二十一日(日) 初めての試みでしたが、親子で動物に触れ合う体験をしてみようという事で、アニマルセラピーを開催いたしました。犬や飼い主のボランティアの方々と触れ合いながら、親子で交流を深めて頂いたり、

保護者さんともコミュニケーションを持って頂くことができ、とても楽しい時間を過ごす事ができました。

ひだまり北上地区

三月十日(土) 北上地区の保護者懇談会が開催されました。保護者だけでなく役員の方々にもご参加頂きました。懇談会では様々な情報交換を行い、貴重な時間を過ごす事ができました。

ひだまり胆沢

二月二十二日(木) 保護者懇談会を開催し、四家族九名の方々に参加して頂きました。放課後等デイサービスでの役割や、事業内容について確認し、また、ひだまり胆沢を利用してからのお子さんの様子を伺いました。その後に「親子で体験」と題して、キーホルダーを制作体験して頂き、親子で一緒に作っているほほえましい様子を見せていただきました。



「自閉スペクトラム症の人々と共に未来をつくる

— 宮澤賢治生誕の地で共生社会を考える —

日本自閉症スペクトラム学会
第十七回研究大会

来る八月十八・十九日花巻温泉ホテル千秋閣において日本自閉症スペクトラム学会第十七回研究大会（全国大会）が開催されます。この大会は全国の自閉症スペクトラム障がいを持つ児童・成人支援をしている教育関係者・福祉関係者等第一人者が集まり、最新の教育・療育講演が多数行われます。

保護者の皆さんはもとより関係者の方、又興味のある方は是非ご参加ください。

●開催日 平成三十年八月十八日（土）・十九日（日）

●場所 花巻温泉 ホテル千秋閣

●講演内容 二部のみここでお知らせいたします

【講演】「自閉症スペクトラムの医療の現状と今後の治療の展望」

信州大学（医学部附属病院長） 本田 秀夫先生

【シンポジウム】

「通常の学級と通級指導教室が連携した自閉症児への学習の支援」

～学習指導要領の改訂を踏まえて～

文部科学省 田中 裕一先生

*この他六つのシンポジウムと二つの講演並びに医療・教育・福祉機関の実践者による発表が多数ございます。

●参加費（一般参加） 一日▼二千円 二日間▼三千五百円

●申込・問合先（大会事務局）

社会福祉法人岩手ひだまり会法人本部

（電話）0197-47-4222 FAX 47-4223

*講演内容等の詳細についてはひだまり会ホームページでも公開しておりますのでご覧ください。

ホームページ：<http://ousyu-hidamari.or.jp/>



伊勢ノ海部屋奥州相撲合宿開催決定



奥州市出身力士 連

昨年の春頃から、奥州市相撲協会の方々と共に相撲合宿を奥州市へ誘致しようと進めて参りました。一月の初場所には、法人役員数名で現地へ赴き、伊勢ノ海部屋の親方をはじめ、県内出身の力士（錦木関、連、開王）等と顔合わせを行いました。日程は左記のようになります。中々ない機会ですので、ぜひ朝稽古や激励会に足を運んで頂き、力士の皆さんと交流を深めて頂けたらなと思ひます。皆様のご参加をお待ちしております。



◆相撲合宿日程

六月十三日（水）～六月十七日（日）

*十五日は朝稽古はお休みです。

朝稽古：九時～十一時頃予定

場所：水沢公園内の相撲場

激励会：六月十六日（土）

十八時より

場所：デザイン水沢

*参加の場合は、チケットを事前

にご購入ください。

問合せ先：岩手ひだまり会法人本部

保護者だより

あか
明るく、ほっこりする
ば
場所で

伊藤美津子さん
和志さん



ひだまりをご利用の皆様、はじめまして。昨年十一月に開所いたしましたひだまり胆沢を利用している伊藤和志です。

ひだまり胆沢は大きな窓から見える外の景色がキレイで、日差しが明るくとてもオープンな事業所です。

自閉症の和志はコミュニケーションが苦手なので、みんなになじめるか心配でしたが、びつくりする程初日から楽しく過ごすことができました。今では同年代のお友達と遊ぶ姿が見られます。迎えに行った時には、職員の方、みんなに「お帰りなさいー」と声を掛けられると心がほっこりします。優しいだけではなく、いけない事はいけないとしっかり指導して頂き、有難い限りです。

四月から二年生になります。心も体も更にパワーアップします。これからもよろしくお願い致します。

みんなと楽しく
仕事をしています。



上村 幸輝さん (十九歳)



上村幸輝さんは、ひだまり水沢森下児童課に八年間通所し、去年三月、前沢明峰支援学校高等部を卒業し、現在、ひだまり江刺岩谷堂の就労課で元気に働いています。

色々な事業所で作業実習の体験をしたあと、同支援学校高等部三年生の時、二年のの実習を当事業所で行い、この事業所を選びました。

今では、玉ねぎ、にんじん、ジャガイモなど野菜の袋詰め作業や、閉じた後の余分なビニール部分をカットする作業など、難しい工程も高度なレベルでこなすまでになっています。

ここまで来るには、前沢明峰支援学校の先生や家族の方々の熱心な支援、職員の指導がありました。とても優しく素直で、几帳面な幸輝さんの性格が作業に合っていた事や幸輝さん自身の頑張りがあったからこそです。一年間無欠席で、通所できたことは素晴らしい事です。

人見知りをしていない幸輝さんは、事業所の利用者の方や職員と仲良く元気に過ごしながら仕事をし、充実した毎日を送っています。

コラム

「東京物語（四）」



広報・研修担当理事
向山 晃

岩手に来る前の五年間、世田谷区の「二時保護施設」の立上げが仕事だった。

東京都のモデル事業で「二十四時間、三百六十五日、全年齢全障害」の施設だった。時期を同じくして、すて犬の里親会から一匹の小犬をもらって施設の中で利用者と一緒に育てていった。

不思議な犬で利用者から、なにをされてもじっとしている犬で、しっぽをひっぱられなくても、たたかれても、思いつきりだきしめられなくてもじっとしている小犬だった。

しかし、普通の外来者には警戒して吠えた。コロコロしては外来者が障害だったのだと思ふ。利用者が来客を嫌がる時は「コロちゃん

待つてるよ、行こう」といつてくれた。そして、嫌がっている人には、適切な対応をしてくれる「職員」だった。いわば私達が仕事をしていた時の「同僚」であった。

一緒に岩手に来て老後（犬の年齢にすれば九十近かった）をすごしていたが、今年になってから病院にかかることが多くなり、今年の三月十六日私の見守る中で息を引きとった。しばらく私達夫婦は立直れない位、「同僚」の死にショックを受けている。

編集後記



三月は、卒業・異動などの季節でした。四月は、新年度で学校・仕事場など新しい人が入り、出会いがあり夢溢れると思います。

今回第十二号は、一人一研究発表会、保護者懇談会など盛り沢山の内容となっております。

今後利用者さんの健康管理に十分配慮して、支援をしていきたいと思ひます。（佐藤）

寄贈について

以下の方よりご寄贈頂きました。

- 平成二十九年十一月一日 株式会社ウイנס奥州様より お菓子詰め合わせ二百個
- 平成二十九年十一月四日 佐藤実様より お菓子詰め合わせ三十個
- 平成二十九年十二月八日 NPO支援センター様より お菓子五種五ケース
- 平成二十九年十二月二十二日 旬かぎや菓子本舗 代表取締役社長 阿部大司様より ジュース一ケース
- 平成三十年一月三十一日 佐藤実様より クリスマスケーキ四号六個
- 平成三十年二月二十六日 北良様の社員の皆様より 節分ロールケーキ三十個
- 平成三十年三月十九日 小原自動車様 木製格子型シェルフ
- 寄附金

〒寄贈頂いてもった方々ありがとうございました。